

☆ ミニ門松をつくろう！を行いました（12月16日） ☆

せら夢公園サポーターズクラブの会員さんと企画した、里山の恵みを活用してのミニ門松づくり。午前中は里山整備で、観察園のモウソウチクを伐採し、材料にしました。昨年と同様、竹の樹いを弱らせようと、高さ約1mのところまで切断。今年は細めの竹が多く、一定の効果があったのではないかと思います。その他、実生のアカマツやウラジロを整備しながら採集。植栽の紅梅の枝は剪定した枝を材料に活用しました。

午後からのミニ門松づくりでは、お天気も良く、多くの方に体験して頂くことができました。みなさん色々なアイディアで良い作品ができていたのではないかと思います。

寒い冬でも緑の色あせない松と竹、そして寒い中でも花を咲かせる梅の“松竹梅”は縁起物。それをあしらった門松は、歳神さまの依り代と信じられており、12月13日ごろ「松迎え」といって山から伐り出してきたそうです。来年もよい年になりますように。



モウソウチクを伐り出して、里山も明るくなりました



竹を切ったり束ねたり、工作も楽しいです



みなさんステキな作品ができました



みなさま、良いお正月をお迎えください

【今回 ミニ門松の素材に使った植物（10種）】

< 自然観察園産 >

アカマツ、モウソウチク、ウラジロ、クマザサ

< 園内植栽 >

ウメ(紅梅)、ナンテン(オタフクナンテン(赤い葉))

< 持ち込み >

ヤセイカンラン(葉牡丹)、ヒイラギ、ナンテン類(赤い実)、シュロ類(シュロ縄)